

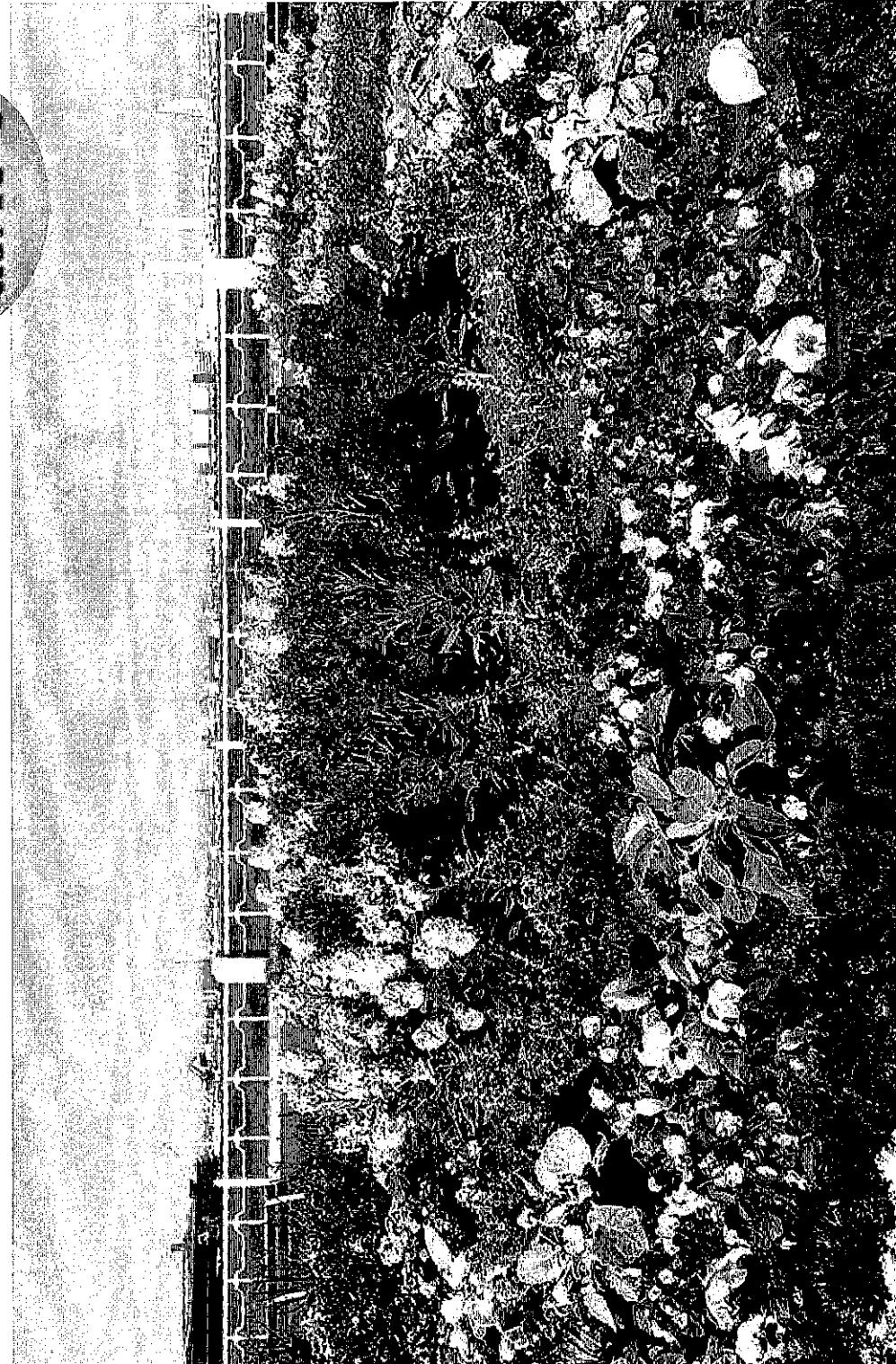
~ 抱げよう会員の輪を ~

横浜北工業会報

発行／一般社団法人横浜北工業会
組織・広報委員会

〒226-0019
横浜市緑区中山1-24-5 なかやまプラザホール会館
TEL. 045-929-5757 FAX. 045-929-5858
<http://y-kitakogyo.jp/no.org/hp/>
E-mail : y-kitako@arion.ocn.ne.jp

2024.3
No. 174



▲ 山下公園・花

CONTENTS

- 2・会長挨拶
- 3・令和5年度活動報告
- 14・会員状況

裏表紙・外国人不法就労等防止対策連絡協議会だより



難局を共に生き抜くために

一般社団法人 横浜北工業会
会長 秋本順生

横浜市長

山中竹春

会員の皆様におかれましては、日頃より当会の事業運営にご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

多くの国民が心新たに新年を迎えた多幸を祈った元旦に能登半島を襲った地震は、家屋倒壊、津波、大規模火災と甚大な被害を起し、家族や住まいを失い悲嘆にくれる映像を見るたびに胸が詰まる思いとなります。前途多難なことと思いますが被災地が一日も早く日常生活を取り戻すことを祈ってやみません。

令和6年はどうしても重苦しい不安な幕開けとなりましたが、直近の1月の製造業の生産活動は前月に比べて1割ほど落ち込む見通しで、生産水準は新型コロナウイルスの感染拡大下で低迷した2020年6月以来の低さになるようです。トヨタ自動車グループの品質不正も影響しているとみられ、経済構造実態調査によれば自動車の関連部品産業が日本の製造業に占める割合は18%となっており、そぞ野の広い産業だけに稼働停止が長引けば製造業全体への悪影響が懸念されます。

またエネルギーや原材料価格の高騰が丸2年になるウクライナ侵攻に加えイスラエル・ガザでの紛争の激化により常態化する中で、人手不足なども加わり大半の企業は経営に苦しみ経済成長は順調ではありません。経済成長には個人消費を左右する実質資金をプラスにすることが起点と言われておりますが、民間のシンクタンクによると実質賃金をプラスにするには2024年に3.6%の賃上げが必要となるとしています。

しかし全国360万社のうち99.7%が中小企業で、働く人たちも全体の70%に上りますので、中小企業の賃上げが進まなければ国が運営する「成長と分配の好循環」は生み出せません。

昨年9月の中小企業庁の中小企業がコスト上昇分を転嫁できなかを示す調査では、3月より1.9%減の45.7%と中小企業の価格転嫁の厳しい現実が浮き彫りになりました。仕入れ価格や労務費の高騰など生産コストの増加に苦しむ中小企業が、これに見合う適正な価格転嫁しやすい環境を整え賃上げの波を広げることは、日本経済にとって重要な課題となっています。

こうした中小企業の構造的課題の解決や賃上げの支援策は行政に期待し頼らざるを得ませんが、北工業会としてはものづくりの団体として企業と企業が繋がる交流の場やセミナーを通じて、経営に関する情報交換や技術交換や製品開発・生産に協力連携など様々な課題を話し合える会にしたいと考えています。

今後とも皆様のご理解とご協力ををお願いいたしますので、おきさつとさせていただきます。

この度の能登半島地震により、お亡くなりになられた方々に、心からお悔やみを申し上げますとともに、被災されたすべての方々に、お見舞い申し上げます。一日も早い復旧復興を心よりお祈り申し上げます。

全ては市民の皆様のために。市民の皆様の「声」を大切にすることを第一に、中学3年生までの小児医療費無償化や、中学校での全員給食開始に向けた取組の推進など、「子育てしたいまち」の実現に向け、施策を前進させてきました。

令和6年は、市民の皆様の心豊かな生活の実現、横浜の持続的な成長・発展に向け、更に歩みを進めてまいります。

日々時間に追われる子育て世代の皆様の「ゆとり」を創出し、「子育てしたいまち」を更に実感していただけるよう取り組むとともに、子育て世代を呼び込み、横浜の持続的な活力向上につなげていきます。また、医療・福祉の充実や災害対策、インクルーシブなまちづくりを進め、社会経済情勢に対応した支援もしっかりと進めます。

国内外の人々を惹きつけるまちづくりにも弾みをつけます。世界屈指の水際線の魅力を一層引き上げ、道路や公園などの公共空間を一層活用し、横浜ならではの魅力を高める新たな掛けを打ち出しています。

そして、行政手続きのオンライン化をはじめ、市民・事業者の皆様に大きなメリットを実感していただけるよう、DXの取組を一層推進していきます。

今や気候変動は差し迫った危機となり、私たちの生活や社会経済にも多大なる影響を及ぼしています。横浜のかけがえのない環境を将来世代に引き継いでいくために、市民の皆様お一人おひとりの環境に配慮したライフスタイルや、企業価値を高める脱炭素経営への転換をしつかりと後押しし、市民・事業者の皆様と一緒に、「脱炭素化」を強力に推進していきます。

2027年には、環境をテーマとした「GREEN×EXPO 2027」を開催します。この「横浜グリーン博」の成功とその先の脱炭素社会の実現に向けて、市民・事業者の皆様の御理解と共感を深める取組を加速させます。

誰もが「住みたい、住み続けたい」と思えるまち。その実現のために、全力を尽くしてまいります。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

令和5年度活動報告

I. 工業会の運営（時系列）

1. 監事による令和4年度事業及び会計監査（令和5年4月13日実施）

会計監査は2名の監事により事務局において令和4年度事業報告及び経理関係書類一切を検査し実施されます。監査結果は正副会長会、理事会で議論し承認を得て総会に諮り承認されて令和4年度事業結果及び決算が確定します。

2. 公益事業実績報告（令和5年6月16日神奈川県知事に報告書提出）

平成24年度の一般社団法人化に伴ない神奈川県知事から条件の一つとされた公益事業の実施実績を毎年度決定確定後報告しています。

当初承認された公益事業支出計画では令和9年度に達成完了する予定でしたが、計画を上回り順調に推移しましたので令和6年度（令和7年3月）に前倒しで公益事業支出計画は達成する見込みです。

3. 第1回正副会長会（令和5年5月11日：新横浜グレイスホテル）

議題：監査結果報告、令和4年度重点事業及び総会議案書原案の検討

4. 第1回理事会（令和5年5月11日：新横浜グレイスホテル3階アリアンヌ）

(1) 出席理事 18名／34名 (53%) (敬称略)

(佐藤公悦、平雅吉、石黒大三、秋本順生、鈴木瑞貴、大野正人、村田周作、椿雄太、尾田仁、計屋珠江、田島圭一、

加藤豊、坪裕之、近藤芳正、奥山通朗、向後英夫、横井光廣、長島敏晴)

(2) 出席監事 1名 (敬称略) (落合時男)

(3) 議案

① 令和4年度事業及び決算の承認

② 令和5年度事業計画及一般会計予算 (案)

5. 第63回総会並びに令和5年度優良従業員等の表彰式（令和5年5月26日）

会場：メモワールソシアルア21 (3階 セビリア)

●第63回総会

(1) 出席会員 130社 (出席41社、委任状89社) / 213社 (61%)

(2) 出席理事 23名／34名 (敬称略)

(佐藤公悦、平雅吉、関本利洋、廣井邦光、秋本順生、鈴木瑞貴、村田周作、大野正人、椿雄太、尾田仁、計屋珠江、田島圭一、加藤豊、中島和紀、上垣正博、坪裕之、荻野伸夫、近藤芳正、向後英夫、下中英輝、横井光廣、田中大成、長島敏晴)

(3) 出席監事 (2／2) (落合時男、黒田壽)

(総会議案)

① 令和4年度事業報告及び決算報告

② 令和5年事業計画及び予算の審議

(総会審議風景)



●令和5年度横浜市長表彰並びに優良従業員の表彰式

(表彰式：受賞者 21名)

(1) 横浜市長表彰（敬称略）

① 工業団体役員表彰（3名）

三吉工業㈱ 代表取締役 平 雅吉

㈱信和精工 事務取締役 大野 正人

栄高工業㈱ 代表取締役 高橋 義彦

② 優良工業事業所（9社）

協和石油ルブリカンツ㈱、㈱ジーンカートセンター、グレイスホテル

ティエス、エス㈱、㈱東京協栄、トミー機械工業㈱、㈱ミツハシ港北工場

横浜信用金庫中山支店、米山石油㈱

③ 優良工業従事者（1名）

㈱互益製作所 橋谷田 裕司

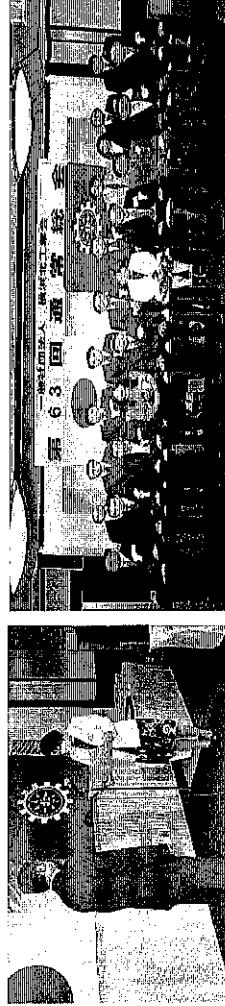
(2) 横浜北工業会会長表彰（8名）

ニッパ㈱ 水民 りり子、㈱互益製作所 丹伊田 希

㈱宮川製作所 三井 真一・水野 昌英 第一カーボン 小竹 政彦

イチコーベンディング㈱ 工藤 佑介・満永 一輝・岩瀬 達也

{表彰式：市長表彰（横浜市経済局長から授与）} (受賞者)



(表彰祝賀会・懇親会懇親会)

参加者：総計 110人：議員 23人・官公庁 16人・友誼 18人・会員 53人

コロナ禍の中、会員のみの潜類なしの感染対策を意識して開催でしたが、着席で会場スタッフによる食事の提供でしたが3年ぶりに来賓をお呼びしての平常通りの懇親会を開催しました。来賓、会員が非常に活発に交流され、和やかな懇親会となりました。

(懇親会風景)



6. 専門委員会の開催（令和5年8月24日～9月6日：北工事務局）

下記日程で副会長を委員長とする5委員会を開催し令和5年度事業の実施を検討しました。

(議題)

① 令和5年度上期会員異動状況について

② 令和5年度事業について

(1) 事業企画委員会（令和5年8月24日開催 出席 5／7）

出席者：平委員長、関本委員、石黒委員、安藤委員、オブザーバー秋本会長

(2) 組織広報委員会（令和5年8月30日開催 出席5／7）

出席者：向後委員長、中島委員、大野委員、堺委員、計屋委員

(3) 厚生委員会（令和5年9月1日開催 出席4／6）

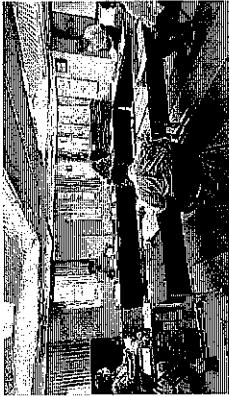
出席者：加藤委員長、椿委員、田中委員、オブザーバー秋本会長

(4) 工業振興委員会（令和5年9月4日開催 出席5／6）

出席者：安永委員長、宮本委員、田島委員、寒河江委員、近藤委員

(5) 総務委員会（令和5年9月6日開催 出席5／6）

出席者：尾田委員長、横井委員、荻野委員、下中委員
オブザーバー加藤若手会会長



7. 令和5年度第2回理事会（令和5年11月26日：ソシア21 4階）

(1) 出席理事：出席理事24名／34名

(淮本慎也、佐藤公悦、平雅吉、関本利洋、石黒大三、高橋義彦、椿雄太、尾田仁、田島圭一、秋本順生、鈴木瑞貴、長谷川俊弘、村田周作、計屋珠江、加藤豊、上垣正博、堺裕之、近藤芳正、向後英夫、安永平雄、宮本四洲雄、下中英輝、田中大成、長島敏晴)

(2) 出席監事（2／2）（落合時男、黒田壽）

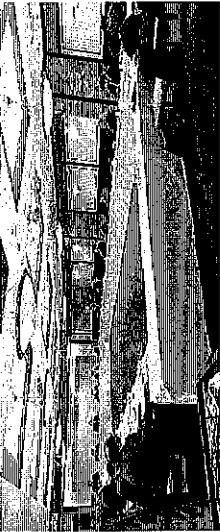
議題：①新入会員の承認

5社：大常アルミニウム（有）、㈱アイテックシステム、荒木技研工業（㈱）

㈱東都台金、㈱きらぼし銀行新綱島支店

②新年賀詞交換会の開催方法等の検討

③事業の中間振り返り



II. 令和5年度事業の実施状況

1. 顧客開拓及び事業連携拡充プロジェクト事業（令和4年度開始）

神奈川県下で発行部数2万部のかながわ経済新聞社と連携し、会員企業の自社技術を丁寧な取材により掲載し、顧客拡大、協力企業の拡大に結び付ける実験事業を実施。

掲載企業：（令和4年度分 11社）

魚のぶ、ウエインズトヨタ神奈川、ソアリス、古川電気工業、東京精密器材
都筑ケ丘溶接、横浜伸銅、イシイ精機、日本軸受加工、ロッキー化成

（令和5年度分）掲載済み2社：河村樹脂、栄高工業

予定2社（関東精密、イチコーエンジニアリング）

令和5年度予算額 80,000円（企業負担@5,000 + 北工事業費@5,000）× 8社

2. ランチョンミーティング（基本的に1, 5、8月を除く第3木曜日13：30～）

（3）密対策として、参加者が20名を超える場合はソシア21）

※参加者全員マスク、並列座席2人掛け、マイクは発言ごとにアルコール消毒

（1）第1回 4月21日（木）ソシア21「令和5年度横浜市支援策」

（出席者 32名）

●説明者：①横浜市経済局ものづくり支援課 2名：黒柳課長、深沢係長他

②横浜企業経営支援財団 2名：川島課長、中川担当

③横浜市信用保証協会 2名：星所長、竹口係長

④神奈川労働局 1名：工藤情報官

●参加企業 19名：エイト工業（株）、城南信用金庫綱島支店、ニッノ（株）

（株）トーヨー、栄高工業（株）、グロースサポート社労士事務所

情報ベンチャーアー協同組合、㈱コードダイナミクス

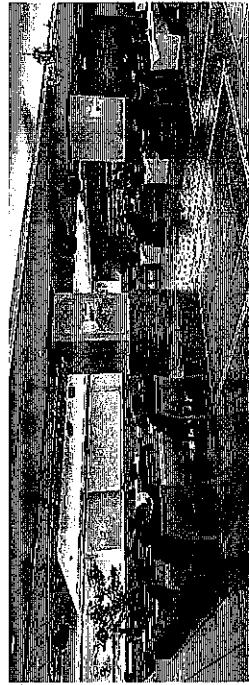
（株）オウミ、泰業産業（株）、㈱ミカワ精機、㈱イシイ精機

（株）スリーハイ、㈱山星製作所、きらぼし銀行中山支店（株）

（株）ホープ、横浜市工業会連合会、練警察署

（参加者の感想）

支援概要を担当から直接聞け、不明な点は質問ができるところにより理解を深められる。また、名刺交換により相談窓口を知る機会として活用できる。



（2）第2回 6月15日（木）北工事務局

「子育てと仕事の両立を応援する地域サポートの現状」

●講師：認定NPO法人 びーのびーの 石原事業代表・前野事業担当

●参加者 6名：トレック（株）、㈱トーヨー、城南信用金庫綱島支店

グロースサポート社労士事務所、（有）大越産業、練警察署

（参加者の感想）

びーのびーのの地域の支援活動を知り子育てで困ったときに相談したいと思った。また保育所や幼稚園の情報誌（有料）は自宅や通勤時間等を考えるのに非常に役に立った。参加者との意見交換は、子育ての悩みを共有できて有意義な時間だった。



（3）第3回 7月20日（木）北工事務局

「業務災害・損害・病気補償保険など職員の福利厚生を考える」

●講師：ポンティチエッロ（AIG損保） 笹木脩平氏

神奈川県福祉共済協同組合 荒井 雄斗氏

（一財）あんしん財團 太田 裕介氏

●参加者 4名：三吉工業（株）、（株）コイズミツール、イチコーエンジニアリング（株）、㈱泰洋産業

(参加者の感想)

職員の病気・入院・ケガ保障や業務災害・損害補償など会社としての福利厚生の費用効果を考えるのに参考になった。

(4) 第4回 10月5日(木) 北工事務局

「SDGsを学び、企業の社会貢献を考える。

～SDGsに取り組むための8つのステップ～」

●講師：国際ビジネス大学理事長 中谷 昌文 氏

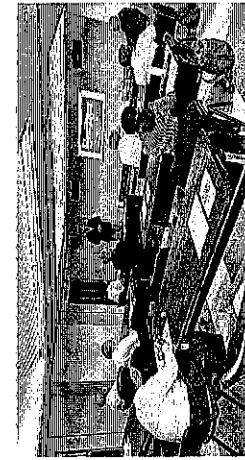
SDGs実践コンサルタント 馬場 滋 氏

●参加者12名：三吉工業㈱、㈱トーヨー、トレック㈱、合同会社ソアリス

ニッパ㈱、泰栄産業㈱、㈱スリーハイ、㈱オウミ、㈱看板市場
㈱オウミ、㈱ホープ、緑警察署

(参加者の感想)

2015年の国連総会で採択されたSDGsの目標の「貧困をなくすこと」「男女平等を実現する事」「気候変動から地球を守ること」「安全に暮らせる街づくり」「平和な社会をつくること」など高い理想と感じていたが、ごみの分別、人への思いやり、無駄な電気を使わないなど日常でできることやつていくことが大切だと、お話を聞いて、随分とハードルが下がった。



(5) 第5回 10月19日(木) 北工事務局

「社員の定着に向けて、業務に関する学びなおしや技術の継承及び仕事と介護等の家庭との両立などの支援を考える。」

●講師：神奈川キャリア形成・学びなおし支援センター

推進員 櫻井 正泰氏・小野沢りか氏

●参加者1名：日東化成工業㈱

(参加者の感想)

マンツーマンで自社の課題を具体的に議論ができ、また、自社のHP上に職員の投稿を載せる功罪を指摘され、今後に対策に役立った。

(6) 第6回 11月16日(木) 北工事務局

「自社の強み＝知財を守り、活用した経営戦略を考える」

～企業の秘密（技術・取引先との契約内容・営業ノウハウ）は漏れていないか？～

●講師：(独法) 工業所有権情報販売支援センター

主査 高田 龍弥 氏

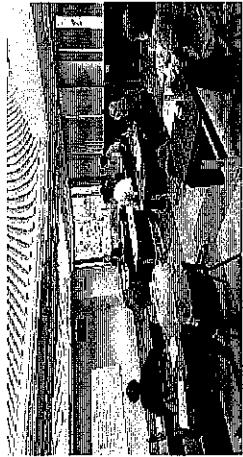
INPIT神奈川県知財総合支援センター 安食 静二氏

合同会社ソアリス代表 横山 理恵氏

●参加者4名：トレック㈱、㈱スリーハイ、㈱オウミ、イチコーエンジニアリング㈱、緑警察署

(参加者の感想)

講師から、参加者が日常的に知財・特許に関する課題を中心に掘り下げるとお話しいただき、身近な「特許の更新や取得を考えるときのアドバイス」「特許取得後1年半で特許内容が公開されるので、戦略が必要。」などディスカッション形式で具体的な事例が豊富で、有意義なセミナーでした。



(7) 第7回 12月20日(水) 午後3時

「企業が求める人材を確保するために募集戦略を学ぶ」

講師：(独法) 工業所有権情報知財活用支援センター

主査 高田 龍弥 氏

INPII 神奈川県知財総合支援センター 安食 静二氏

合同会社ソアリス代表 横山 理恵氏

●参加者5名：トーレック㈱、㈱スリーハイ、㈱オウミ、イチヨーエンジニアリング㈱、㈱警察署

(参加者の感想)

これまで欲しい人材を会社で議論し具体的なイメージを持たず募集をかけていた事ややってはいけないことを気づかされた。本当にいい勉強になった。



(今後の予定)

●第8回 2月15日(木) 「障害者との共生」

●第9回 3月21日(木) 「事業承継に関しての問題点を学ぶ：相続、株、M&Aなど」

3. HPの運営

- ① HPのレンタルサーバーのセキュリティ強化に伴いバージョンアップ
- ② 編集手順の修正およびマニュアル動画の製作

(HP掲載項目)

- ① 会員名簿の掲載（入退会、企業の移転、代表者の異動等の時に適宜改訂）
- ② 北工活動の閲覧：事業の実施状況・開催予定・会報

4. 会報第174号発行(令和6年2月)

新年あいさつ、令和5年度事業（賀詞交換会、テクニカルショウまで）

5. 産業振興に関する横浜市長要望

令和5年10月26日(木) 午後1時30分 横浜市庁舎

横浜市工業会連合会、10地域工業会（北工業会は秋本会長が出席）が横浜市長と面談、産業振興に関する要望書を手交しました。

(北工業会要望)

- ① 共同住宅に関する協定書の趣旨の横浜市との共有
- ② 中小企業の価格転嫁を進めるための行政の指導強化
- ③ 中小企業間でのM&Aの支援

【市長コメント】

皆様には日頃から、テクニカルショウヨコハマなどを通じた販路拡大支援、そして市内経済の発展に御尽力いただいています。この場を借りて、改めて御礼申しあげます。

本日、皆様の思いが詰まった要望書を、皆様の生の声としてしっかりと受け止めました。コロナ禍の行動制限が緩和され、人出などは元に戻りつつありますが、一方で経済界はエネルギー価格や物価の高騰、世界経済の不確実性の高まりなどで、未だ不透明な状況が続いております。従いまして、中小企業の皆様を取り巻く環境も、依然として厳しいものがあると承知しております。このような状況を乗り越えて、横浜が一層飛躍していくために、これからが大切になります。

今後も、事業者の皆様にしっかりと寄り添いながら、設備投資の助成、販路の開拓、人材確保の支援など、様々な施策に力を注ぎ、中小企業の皆様の取組を後押ししてまいります。

また、2027年には横浜の上瀬谷で、環境をテーマにした万博「GREEN × EXPO」が開催されますので、この「横浜グリーン博」とも呼べる万博を、工業会の皆様と共に、成功に導きたいと考えておりますので、お力添えをどうぞよろしくお願い申しあげます。

これからも、横浜経済の持続的な発展のため、そして、市民の皆様が暮らしがやすいまちを実現していくために、市工連の皆様との連携のもと、力を尽くしてまいります。今後ともどうぞよろしくお願ひ申しあげます。

(横浜市長手交式)



6. 従業員ボーリング大会：川崎タチバナボウル（参加者34人）

(1) 開催日時：10月27日（金）19時00分～ 2ゲーム制

(2) 参加者：7社 34人

（株）トーキョー、横浜高周波工業（株）、東京プロト（株）、横浜伸銅、
第一カーボン（株）、（株）ホープ、イチコーエンジニアリング（株）



この大会も第27回目と長い時間が経過しても従業員の方々のレクリエーションとして根付いております。これも協賛企業の皆様が、参加者のために賞品を提供していただきています。今年は女性が初めて準優勝するなど、和気あいどした明るい大会になりました。

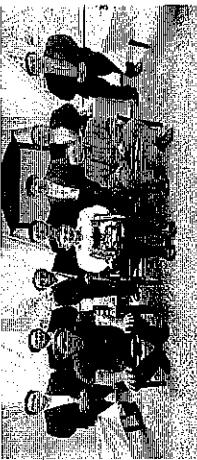
(令和5年度協賛企業)

山崎製パン（株） ランチパック・コッペパン・薄皮パンの3点：50セット
フジッコNewデリカ（株） 事業部 フジッコ商品 3点：50セット
アサヒ飲料販売（株） お茶ペットボトル 50本
横浜高周波工業（株） 浴用タオル 5組
東京プロト（株） クオカード
ニッパ（株） 袋・ティッシュ・ごみ袋 (45L 10枚) : 55セット
第一カーボン（株） ワイン 7本
イチコーエンジニアリング（株） タニタ体組成計 1
㈱ホープ ペア食事券

7. 親睦ゴルフ会

- (1) 開催日時 11月7日（火）午前7時15分現地
(2) 会 場：ニューサウスゴルフ俱楽部
千葉県市原市上高根1616（館山自動車道姫ヶ崎・袖ヶ浦IC）
(3) 参 加 者 8社10人：横浜高周波工業㈱、㈱互省製作所、第一カーボン㈱、
横浜標識㈱、ティエスエス㈱、㈱ミロク精機製作所、㈱ホープ
イチコーエンジニアリング㈱

（優勝者を囲んで）



今年は昼前からは晴れましたが、11時過ぎまでアクアラインが閉鎖になる嵐に見舞われ海岸道路で迂回して集合。最悪のコンディションの中スタート、調子を乱す方も多かったと思います。本当にご苦労様でした。

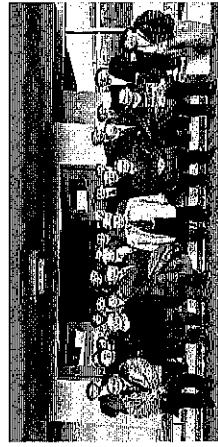
8. 北杜市企業との交流会（北杜市が横浜に来浜）

- (1) 開催日 令和5年12月1日（金）
(2) 参加者 26名
北杜市 4社8名：金精軒製菓、環境保全研究所、リガク山梨工場
医療法人黎生会、北杜市産業観光部
横浜北工業会 9社18名：トーレック、ニッパ、横浜高周波工業、和田砂利商会
第一カーボン、横浜伸銅、ホープ、フジッコNewデリカ
イチコーエンジニアング、横浜市経済局 計9社18名
(3) 日 程
① 11：30～13：00 屋食懇親会（北杜市と合流：みなとみらい東急ベイホテル）名刺交換
② 13：45～15：45 日産京浜工場見学（神奈川区宝町）横浜市経済局合流
※日産京浜工場総務課長ご挨拶
③ 16：00解散（北杜市帰途）北工業会はマイクロバスで新横浜ターミナルへ

(日産京浜工場見学)



(交流会参加記者)



(出席者の感想)

日本を代表する京浜臨海部の日産工場のエンジン生産工程の細部を見ることができたのは、安全管理、生産効率、ミスチェックなど学ぶものもあった。7年目になる交流会で親密感が生まれ、新たなビジネスの機会となりだったので、継続の意義を感じた。

9. 令和6年賀詞交換会

令和6年1月25日(木)午後5時から「ソシア21」において開催しました。

今年は乾杯を行わず1月1日の能登半島地震の甚大な被害の一日も早い復興を出席者一同で祈りました。

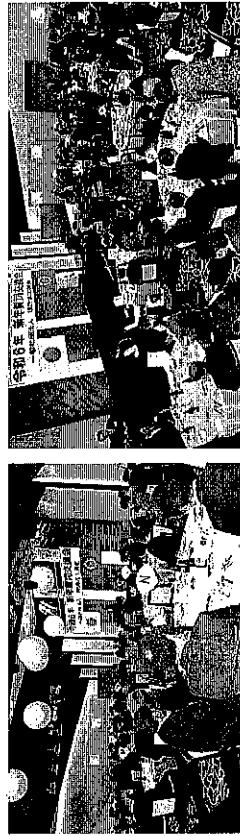
出席されたご来賓は、国会、神奈川県議会、横浜市議会議員の方236名、官公庁からは横浜市経済局長及び港北、緑、都筑、青葉区役所から18名の方、友誼団体は14団体15名の方にご出席していただき、加えて会員企業56名が参加し総計112名となりました。

会場はコロナ感染防止策として着席で食事提供は会場スタッフにお願いしましたが、会場が狭く感じられるほど来賓、会員間の交流が活発に行なわれた活気のある賀詞交換会となりました。

(開会前：名刺交換)

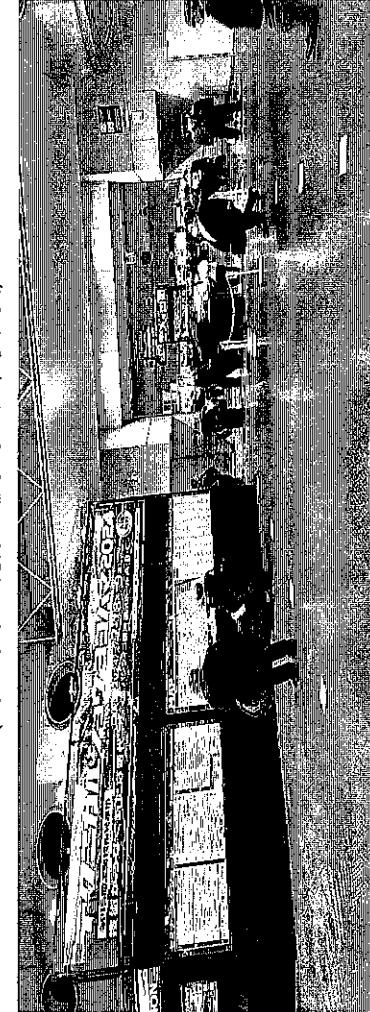


(懇談・交流)



10. テクニカルショウヨコハマ2024（令和6年2月7日～9日：パシフィコ）

(2024テクニカルショウのエントランス)



会員出展企業：27社

「横浜ものづくりゾーン」「港北オープントナリー」「メイドインつづき」

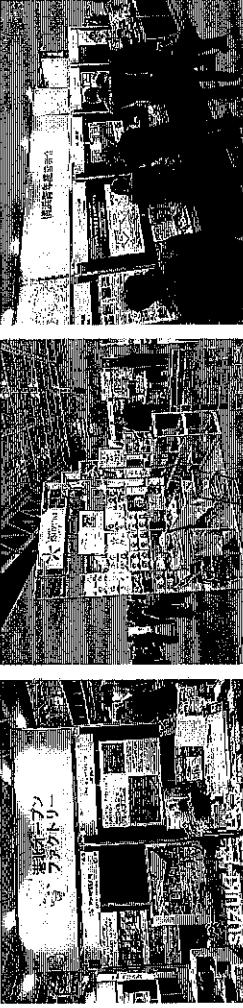
「横浜青年経営者会ゾーン」ほか一般ブースに出演

(出展企業)

荒木技研工業(株)、エイト工業、㈱オウミ、(有) 大越産業、㈱オースズ、オータックス(株)
㈱関東精密、㈱キヨーワハーツ、㈱コーケン、㈱コイズミツール、㈱スズミ

㈱スリーハイ、善友印刷㈱、相互電機㈱、第一鉄製作所、㈱中越工業、㈱津田製作所
東京精密発條㈱、㈱東京ダイス、日本軸受加工㈱、ニッパ㈱、古川電気工業㈱、㈱ホープ
㈱ミナミ技研、ヤマセ精機㈱、㈱山星製作所、(有)ロッキー化成

(港北オーパンファクトリー) (メイドインつづき) (横浜青年経営者会)



(概況)

入場者は、一昨年はコロナまん延防止措置下で開催され入場者は約8,400人、昨年は約16,000人、今年は18,000人とまだコロナの影響もあり最盛期の30,000人超とまではいきませんが回復してきています。 出展企業にお聞きしたところ、現在の厳しい経営環境から技術や製品開発の協力企業に関する問い合わせや受注を探している企業が多く、ビジネスに繋がる手応えを感じた。また、会員企業との出店は情報交換、技術も学べて有意義であった。との意見もありました。

11. 工場立地の改善整備

共同住宅の建築に関する協定書の調整協議
令和6年2月現在：5件協議が済

12. 外国人不法就労等防止対策連絡協議会

毎年3月理事会終了後に港北、都筑、緑、青葉区の4警察署のご協力のもと、その時々に重大な問題となる犯罪の防止等について学んでいます。
令和5年3月23日（木）16：00開催予定（第4回理事会終了後）

13. 神奈川労働局・横浜北労働基準監督署との連携

4半期ごとに開催される横浜北労働基準監督署管内業種別事業所連絡協議会に出席し、中小企業製造現場の事故防止の指導及び建築、港湾関係、運送団体との情報交換を行っています。

14. 地域諸施策支援事業

一般的な実施内容としては、①神奈川労働局への「雇用均等行政推進員」の派遣、②横浜北労働基準監督署の「労働基準関係団体会議」への参画 ③陸上自衛隊神奈川護謹懇話会への協力 ④域内各区の各種委員会・協議会のほか各種行事への参加協力、⑤域内各区の体育協会等への参加協力、⑥域内各区のごみの減量化、地球温暖化対策等への参加協力、⑦地域諸団体が実施する行事等への参加協力、⑧その他会費・協賛金等による協力など。

15. 令和5年度の今後の事業予定

(1) 令和5年度第3回理事会（ソシアル21）

開催日時：会場令和6年3月28日（木）15：30

議題：① 新入会員の承認

② 令和6年度優良従業員等表彰者の決定

③ 令和6年度暫定予算案の検討

(2) 外国人不法就労等対策協議会（理事会終了後）

港北、都筑、緑、青葉4警察署が出席され、外国人不法就労、サイバーアクセスなど現下の問題を協議指導

(3) 役員と令和5年度新入会員（6社）との交流会（理事会終了後）

令和5年度入会企業（6社）と新入会員と役員との交流会を開催します。

（開催内容）

①新入会員の事業PR

②名刺交換会

③懇親会

16. 令和6年度実施が決まっている新規事業

(1) 横浜労災病院付属看護学校の実習生受け入れ

①受け入れ企業4社：トヨニー、ニッパ、相互電機、フジツコ Newデリカ

② 検討項目

・看護学校の希望：目的、受け入れの時期、人数等

・受け入れ企業：実習生の安全、保険等

※実習生は国家試験合格後、全国の労災病院の看護師として就職します。

(2) 英会話力向上のための勉強会

中小企業の海外事業等に伴う相手方との交渉、契約書の作成、英会話力の向上等をサポートしている会員企業ソアリス社の協力で、日常英会話ができるよう週1回、10カ月の勉強会を4月から開始する予定です。

月謝：14千円／月＋テキスト代の予定

受講時間：18：00～19：00の予定、会場：北工事務局

現在6人が受講希望

(3) 会員企業との連絡手段の見直し

これまでのファックス通信から、Eメールへの転換を検討

令和5年度会員状況

1. 令和6年3月1日現在会員数 216社（令和5年度当初令和5年4月1日213社：3社増）

2. 令和5年度新入会員（6社）（令和6年3月1日現在）

企業名	所在地	代表者	氏名	主な事業	入会年月	紹介者
大常アルミ工業(有)	都筑区池辺町3848	代表取締役	田中 信彦	アルミ溶接アルミ製 缶板金	R 5. 7	横浜青年経営者会 (担当ミナミ技術)
(株)アイテックシステム	緑区青砥町466-1	代表取締役	海老原 聰	画像処理UV-LED 照射システム	R 5. 7	"
荒木技研工業 倍	青葉区寺家町311	代表取締役	荒木 将式	ステンレス管加工プレハ ブ加工・3D加工	R 5. 7	"
(株)東都冶金	港北区樽町3-7-105	代表取締役 会長兼CEO	平島 稔	真空熱処理・ろう付け HPP処理(加工焼結)	R 5. 7	"
(株)さらばし銀行 新綱島支店	港北区綱島東1-9-10 新綱島スクエア10階	支店長	佐藤 順太朗	金融業	R 5.12	事務局
弁護士法人 高瀬 総合法律事務所	相模原市緑区橋本 6-5-10	代表弁護士	高瀬 芳明	法律事務所	R 6.3	合同会社ソアリス

3. 令和5年度退会企業（6社）

（1）令和5年9月30日退会企業 （3社）

- ①(株)天月（港南区日野） ②(有)美光技研（都筑区池辺町） ③新都市建設㈱（緑区上山町）

（2）令和6年3月31日退会予定企業（3社）

- ①(株)ハラダ（港北区綱島東） ②杉谷工機㈱（都筑区川向町） ③(株)津田製作所（港北区高田西）

●神奈川県予防医学協会からのお知らせ

働く人の健康管理支援事業：事業所の健康管理全てをサポートします。お気軽に相談を！！

1. 健診サービス：法定の定期健康診断、人間ドック、各種がん検診
2. メンタルヘルスサービス：個別相談、事業所と連携しメンタルヘルス対策をサポートのほか

事業所に合った保険相談健康管理業務をサポート

〒231-0021 横浜市中区日本大通り58 日本大通りビル
神奈川県予防医学協会業務第1課 電話 045-641-8501

(一社) 横浜北工業会外国人不法就労等防止対策連絡協議会だより (49号)

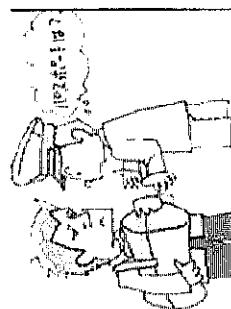
1 不法滞在・不法就労の防止にご協力を！

在出入国管理在留厅の資料によると、令和5年7月1日現在の不法残留者は7万9,101人であり、令和5年1月1日現在に比べ、8,610人（12.2%増）増加しました。国籍別では、多い順に「ベトナム」16,812人、「タイ」11,472人、「韓国」10,769人、「中国」6,788人、「フィリピン」4,989人、「インドネシア」4,094人であり、全ての国籍で増加しています。

在留資格別では、多い順に「短期滞在」49,485人、「技能実習」10,913人、「特定活動」8,815人、「留学」2,348人、「日本人の配偶者等」1,890人であり、上位の3つの在留資格で増加しています。

不法就労とは次の3つが該当します

- 不法滞在者や被退去強制者が働く場合
- 出入国在留管理厅から働く許可を受けないのに働く場合
- 出入国在留管理厅から認められた範囲を超えて働く場合

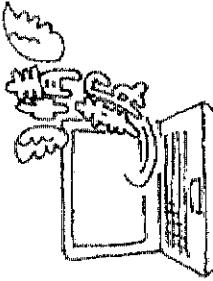


事業主も処罰の対象となります

- 不法就労させたり、不法就労のあっせんをした人。。。 「不法就労助長罪」
⇒3年以下の懲役・300万円以下の罰金
- 不法就労させたり、不法就労をあっせんした外国人事業主
⇒退去強制の対象
- 外国人の雇入れ又は離職について、ハローワークへの届出をしなかつたり、虚偽の届出をした人
⇒30万円以下の罰金

2 大事な企業情報(技術)が粗められています。

- 誰でもできるセキュリティ対策
- インターネットバンキングに使うパスコンは、セパレート（分離）！
- サイバー攻撃等の手口の多くはメール！
- テレワークをする時は、自らの端末。機器を守る意識を高めましょう！
- 技術情報流出の3パターン
- サイバー攻撃による技術流出
- スパイ工作による技術流出
- 経済・学術活動を通じた技術流出



⇒30万円以下の罰金

3 國際テロ対策にご協力を！

日本には米国権益が多数存在することなどを踏まえ、警察では、国際テロを未然に防止するため、爆発物の原料となり得る薬品11品目を取扱う企業や薬局等へ伺い、取扱い状況や保管管理状況の確認を行っています。ご協力をお願いします。

*爆発物の原料となる指定11品目

- ①硫酸、②塩酸、③過酸化水素、④硝酸、⑤塩素酸カリウム、⑥塩素酸ナトリウム、
⑦尿素、⑧硝酸アンモニウム、⑨アセトン、⑩ヘキサミン、⑪硝酸カリウム

(一社)横浜北工業会外国人不法就労等防止対策連絡協議会

港北警察署 都筑警察署 緑警察署 青葉警察署
546-0110 949-0110 932-0110 972-0110